

一条工務店から学ぶもの（その2）

フィリピンで内製化した部材がどう施工されているか

HDR社フィリピンで行う、商品開発、部材製造に続く、一条工務店の住宅の営業、施工のキープレイヤーは、フィリピンで内製化した部材の物流を行う株式会社日本産業と、営業、施工を行う株式会社一条工務店およびフランチャイズ加盟の関係会社である。

株式会社一条工務店、株式会社日本産業とも上場されておらず、一時は部材納入メーカーがその株の一部を持っていたが、部材内製化にともなって、他社による持ち株も無くなってきている。関係会社による複雑な持ち株関係にあるが、基本的には大澄一族による同族企業である。

1. 株式会社日本産業

2016年4月一条工務店が、福島県いわき市の小名浜港臨港地区に物流拠点「いわき物流センター」を新設したという河北新報の記事で、フィリピンの工場から現場への物流の状況が把握できた。記事では一条工務となっているが、設計した南篠設計室のWebページで、株式会社日本産業の「いわき物流センター」であることがわかった。



いわき物流センター

株式会社日本産業は、1975年2月に栃木県下野市に設立された会社で、株式会社一条工務店は1978年9月に浜松市に設立されており、株式会社日本産業よりは後のことである。しかし大澄賢次郎は、一条工務店の設立する前に仲間と株式会社東洋住宅を浜松市で経営しており、その当時の関係会社であると思われる。

そしておそらく2000年に、住宅研究所をシンガポールのHRD (S) Pte., Ltd.に商号変更し、ロイヤリティをHRDに支払うようになった時点で、プレカット工場および物流部門を、株式会社日本産業に移管させ、株式会社一条工務店を他のフランチャイズ加盟店と同じ位置づけにしたものと思われる。

「いわき物流センター」では年240～330棟、コンテナの取扱数は年2200～3100TEU（TEUは20フィートコンテナ換算の積載能力）を見込むとされている。フィリピンからは40フィートコ

ンテナで行われ、1棟当たり4~5台分ということになるが、実際には10台程度だと言われている。こうした物流センターは、外部委託（例えば埼玉県寄居町にある物流センターはセイコー運輸に委託されている）を含め全国に40ヶ所あり、デバンニング（コンテナからの部材の取り出し）、棟および工程毎に仕訳の後、簡易梱包を施し、それぞれの拠点から半径約50km圏内へ日時指定で配送されている。



セイコー運輸でのデバンニング作業

日本産業は、浜松事業所、栃木工場、西東京工場、名阪工場、九州工場の全国5カ所に主力工場を持ちISO9001の認証を取得しているが、認証対象は木造住宅用建築部材、内装材及び内外装品の購買、保管及び配送でとなっている。



西東京工場、40フィートコンテナが見える

初期費用をゼロ、金利1.5%の夢発電システムの提供も、日本産業が行っている。これも一条工務店を他のフランチャイズ加盟店と同じ位置づけにという経営に基づくもので、部材の不具合などのクレーム処理も日本産業が行っている。

2005年の名古屋地裁のロイヤリティ訴訟で明らかにされたが、一条工務店の株式の75%はシンガポールのHRD他2社を通し間接的に創業者の長男が持っていると言われる。こうしたことから日本産業の社長も、一条工務店と同じ宮地剛であるが、日本産業はシンガポールのHRDの子会社であると想像される。

ちなみに一条工務店の現在の社長の宮地剛は、三和銀行浜松支店長等を歴任、2002年コニカ取締役、2004年コニカミノルタ常務執行役兼コニカミノルタフォトイメージング代表取締役社長を経て、2008年一条工務店代表取締役社長に就任している。浜松支店長当時の関係から社長を引き受けたという。一条住宅ローンi-flatを始めるに当たって、無借金経営の一条工務店と銀行との関係の円滑化のために起用された人事である。ちなみに副社長はりそな銀行の出身である。

2. 株式会社一条工務店

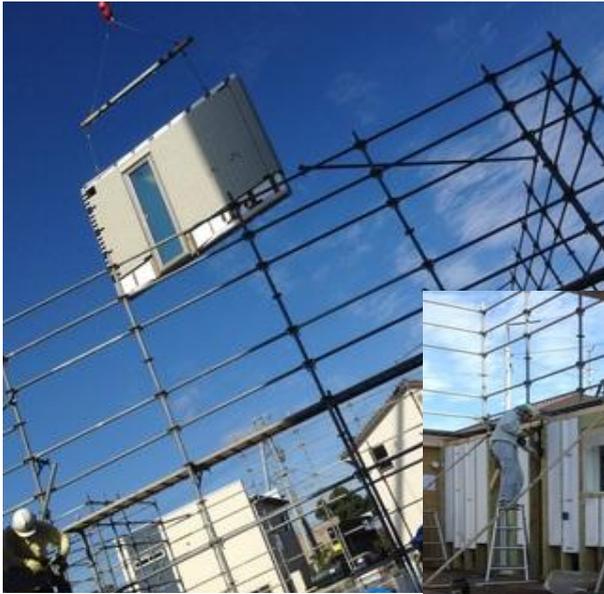
1978年に大澄賢次郎によって創業された株式会社一条工務店は、2000年の株式会社住宅研究所をシンガポールのHRD(S)Pte.,Ltd.に商号変更した以降、大手住宅メーカーとしての、研究開発、商品開発、設計、部材製造という中核機能を海外に移転させ、単に営業、施工という販売施工会社になってしまった。いわば外車のディーラーである。会社の将来はシンガポールのHRDが握っているのである。

一条工務店の営業の特徴は広告ゼロ、展示場主義である。住宅メーカーの中で一条工務店は400ヶ所以上の展示場で住宅産業新聞のランキングでは第1位である。一条工務店はテレビCMを一切しない。ほとんどの総合展示場に出展し、そこで客を引っ掛けるのである。家を建てようとする人は「とりあえず住宅展示場に行ってみよう」という人が過半数。多くの人が展示場で始めて一条工務店の存在を知ることになる。そして多くの場合モデルハウス玄関前にテントを出して、おもちゃも置いて熱心に子どもづれの客引きをする。



3. 平屋建住宅の施工風景





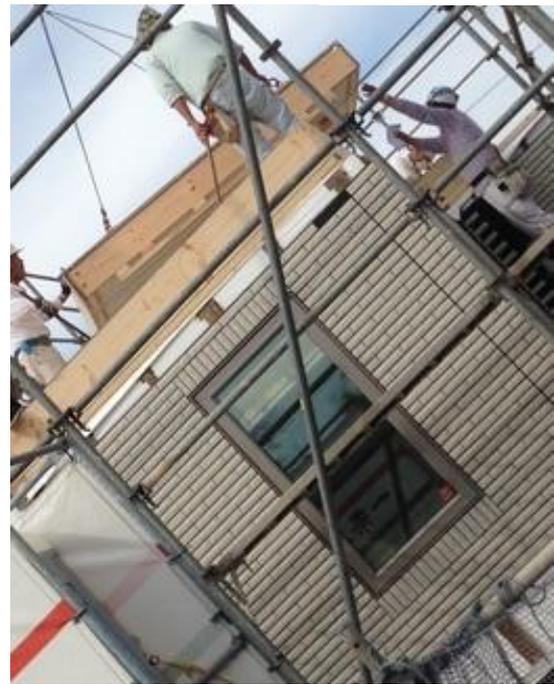
プレハブではなくあくまでも
ツーバイフォー工法なので
上下左右が繋結できるように
なっている。



サポー治具で壁
パネルを床に固
定する。



間仕切り壁パネル



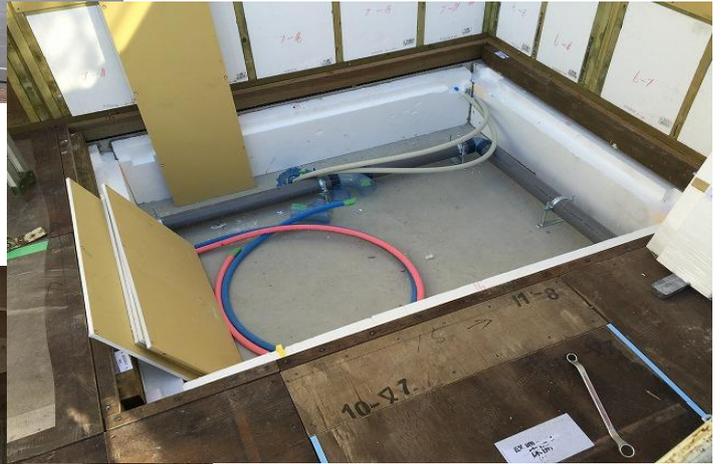


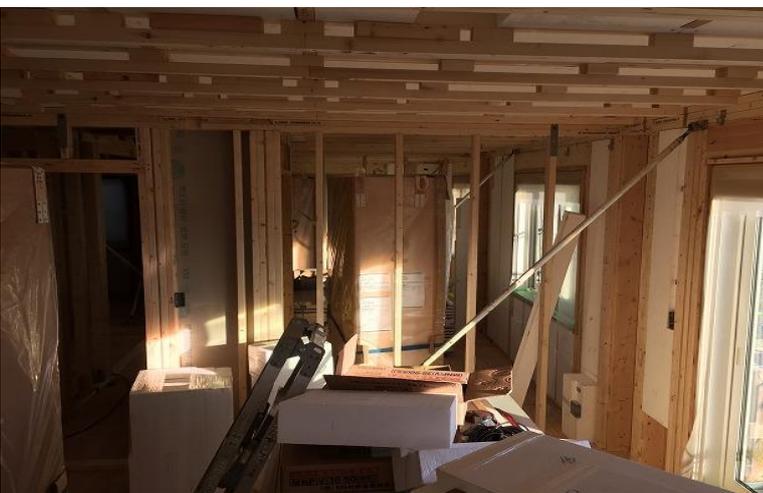
4. 二階建住宅の施工風景





バスルームユニットと2階床パネル
全てフィリピン製





バルコニーもユニットとして運ばれてくる





コンセントボックスもフィリピンの
工場に取り付けられている。



壁パネル相互の接合部は緊結後
現場でタイルが貼られる。
左右のタイル目地を合わせるため
工場でマーカが貼られている。



木ねじで緊結された後の外壁。